



歯から
元気!

カムカム 通信

訪問歯科診療ニュース

「カムカム通信は」訪問歯科診療の普及をめざし、
SOSデンティストより発行しています。

噛む噛む 通信

2013.1
Vol.

102

SOS DENTIST

発行 / SOSデンティスト
日本訪問歯科協会
〒101-0037
東京都千代田区神田西福田町4
神田K-1ビル8階
TEL: 03(5294)1151
FAX: 03(5294)1150

通院困難な方の歯科に関するお問い合わせはこちらまで… ☎ 0120-099-505

かむかむ COME COME倶楽部

「みえ医療福祉生協」(三重県)で行った職員向け勉強会には、
およそ50名もの方々が参加され、関心の高さが伺えました。
また、利用者様の「お口の健康相談会」でも、その後、さまざま
な効果が見られました。

お口の健康相談から 訪問歯科診療へ。 利用者様の効果を実感



みえ医療福祉生協
通所リハビリテーション
ブロック長 葛巻知子さん(右)
デイサービスいくわ
山口由美子さん(左)

口 腔ケアの勉強会には、デイサ
ービス、通所リハビリのスタ
ッフ、訪問看護師、訪問ヘルパー、
ケアマネージャーなど、さまざま
な職種の人たちがたくさん参加
しました。
利用者様の口腔ケアを行うう
えでやりにくいと感じていた点
やお口の状態に応じた対応の仕
方など、実践的な方法を先生から
ていねいに教えていただき、とて

も勉強になりました。
これまでは手探りでやってい
たこと、不安に感じていたことが
解決したので、自信と説得力をも
って取り組むことができるよう
になりました。

訪問診療で入れ歯を直し、 顔つきが若返った!

利用者様には「お口の健康相談
会」を行いました。お口の中を見
られることに戸惑っている方や、
長いこと歯医者さんにかかって
いないし今さらいわ、と言っ
ていた方もいましたが、相談会に参
加した方から、「お口の状態でよ
くなった」「食事がしやすくなっ
た」などの話を聞いて、後日、希
望した方もいらっしゃいました。
相談会をきっかけに治療を始
めた方もいます。たとえばAさん
は入院中に入れ歯をはずしてい
たら合わなくなっていました、入れ
歯なしで過ごしていました。私た
ちもそのお顔を見慣れていたの
ですが、訪問歯科診療で入れ歯を
直してはめてくるようになった

ら、まるで別人! おせんべいも
バリバリ食べられるようになった
たと喜んでいらっしゃいました。
また、Bさんはまだお若いのに
口臭が強く、あまり歯磨きなどを
していないようでしたが、相談会
後に歯医者さんに通い始めまし
た。むし歯がたくさんあったそう
で、それを治療することで苦痛が
軽減されたようです。

訪問歯科診療は 高齢者の強い味方

勉強会と相談会に来てくれた
歯科の先生は気さくで話しやす
く、説明もわかりやすいし、利用
者様の治療の経過なども具体的
にこまめに連絡してくださるの
で、信頼しています。

高齢者は歯医者に行きたくて
も、自由に行くことができませ
ん。車椅子は受け入れていないと
歯医者さんに断られた方もいて、
高齢者の歯の治療は難しいもの
だと思っていました。

訪問歯科診療も聞いたことは
ありましたが、どんなものなのか
半信半疑でした。そんなときに
日本訪問歯科協会と知り合い、勉
強会とお口の健康相談会を行い、
治療にまでつながりました。訪問
歯科診療のしくみも理解できま
したし、治療を受けた利用者様の
状態の向上を目の当たりにした
ので、歯の治療で困っている方が
いたら、「訪問歯科があるよ」と
自信をもって説明できます。

今日から始める、簡単お口のケア! アドバイス

ノロウイルスと口腔ケア

ノロウイルスによる感染性胃腸
炎は、年間を通じて発生します
が、特に秋から冬にかけて大流
行します。感染力が強く、医療
施設や高齢者施設などでの集
団感染も多発します。

主な症状は下痢や嘔吐など
の胃腸炎ですが、肺炎を併発
すると死に至ることがあり、
特にノロウイルスによる肺炎
の多くは、嘔吐物などが気管
から肺に入って引き起こされ
る誤嚥性肺炎であることが報
告されています。

高齢者は加齢によって嚥下
機能が低下しているために、た
だでさえ誤嚥しやすい状態にあ
ります。口腔ケアを行ってお口
の中を清潔に保つことは、誤嚥
性肺炎を併発するリスクを減
らすためにも重要です。

●誤嚥性肺炎予防と口腔ケア

歯磨きやうがいなどで口腔内
の細菌の数を減少させて、で
きるだけ清潔に保つ。
食事のときは上半身を起し
て食べさせたり、食事や食べ
物にとろみをつけて飲み込み
やすくしたりなど、誤嚥を防
ぐ工夫をする。